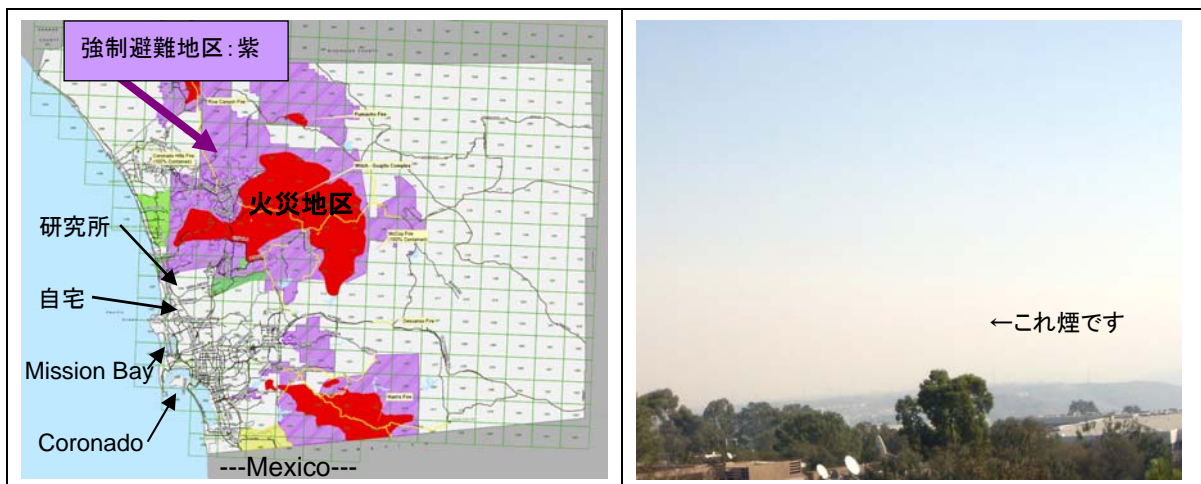


留学レポート No.4 03/25/2008

早いものであつという間に1年半が経ってしまいました。残り半年・・・、最近ほんとに時間が過ぎるのが早いです。前途多難であつた渡米時とは大きく違い、身も心も USA に慣れてきた今日この頃、体重も増える一方・・・(まあ、もう諦めています)。最近 UCSD など近隣のラボと共同研究が始まりました。Bio 関連の研究所が密集している San Diego ならではの環境はとてもパワフルで勉強になります。肝心の論文はというと、やっと、精子の運動についての研究が Journal of Urology という泌尿器科専門誌に掲載が決まりました。支えてくれた皆さんに本当に感謝しております。しかし、まだあと2つテーマが・・・。日々奮闘はしておりますが、なかなか手ごわく、帰国後が本番と思ひ地道にやっております。では最近半年の出来事をまとめてみました。

Wildfire; 山火事



10 月末に山火事が発生しました。乾燥した季節には毎年のことですが、今回は過去最大の災害となったようです。サンタアナという乾燥した風に煽られ、すごい勢いで拡大しラボのすぐそばまで避難勧告地域になってしまいました。地元の人によると、今までの火災でもラボ近辺や住宅地にまで届いたことはないのです。大丈夫とのことでしたが、一応初心者としては避難準備しなきゃなあ、と思っていたところで風が止み、事なきを得ました。まあ逃げろって何処にも行くところないんですけどね。しかしアメリカは山火事の規模も半端じゃありません。ずーっと空が煙でかすみ、焚き火か稲ワラ焼きか、という煙でひどい臭いでした。ラボからの景色も町中煙だらけ。写真の左側(北側)は煙ですごい事になっていました。

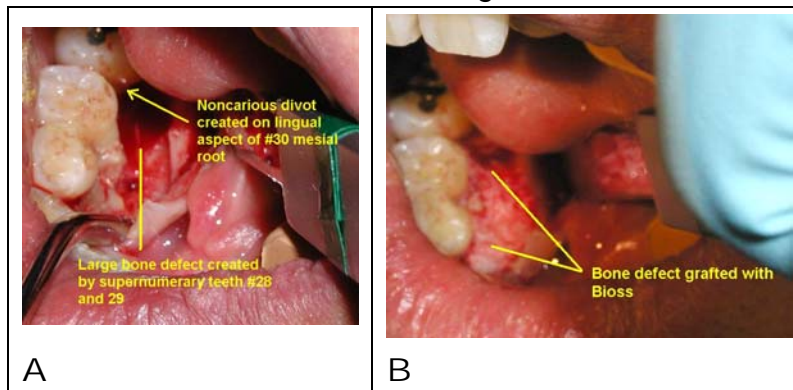
Boston

ボストンは英語ではヴぁストンと発音するみたいです。ラボのネイティブにボストンと和風に言ったら笑われました。さて、ボストンは歴史と風情のある素敵な街でした、が、寒い！サンディエゴからいくと余計に寒い。すっかり暖ボケしたようです。しかも遠い！さすがアメリカ、スケールの大きさを実感しました。西海岸から東海岸までは飛行機 5 時間 + 時差 3 時間(3600km)、北海道の稚内—沖縄那覇間(2500km?)より長い距離です。デカイなあ。当然のことながら学会ついでに東海岸観光を楽しむことができました。写真は、Boston の町並み(A-E)、学会(F, G)、ハーバードのキャンパス(H,I)です。



Dentist

アメリカに来て、甘いお菓子を食べるようになったせいか、なんと虫歯が……。奥歯のかぶせ物が取れた歯に黒い点。勇気を振り絞って歯医者に行きました。すると、虫歯が6箇所もあるとの告知。ガーン。麻酔して削ってくれましたが深いところは痛い。しかも以前から下顎に過剰歯が3本あり、1本は20歳頃がんばって抜いたのですが、もう2本、深いところにあって、これは難しいから……と言われ放置していた歯があり、それも症状出る前に抜いたほうが良いとのこと。確かに抜くなら今しかないなあ……。と決心し口腔外科を紹介してもらい抜歯しました。おっかなびっくり行ってみたら Chang 先生はアメフト選手のようなムキムキ Body の Dr。日本で抜歯はむずかしいっていわれたけど大丈夫？と聞くと「No problem, I am a professional!」との頼もしい返事。うーん、自分もこう言える様になりたいものです。嘘でも患者として安心させられました。で、抜いてもらいましたが、やっぱり痛い。すごい力でグリグリやられました(A)。穴ができたので人口骨で埋めて完了し(B)、きれいに治りました。(写真提供: Dr. Chang)



しかし、埋もれていた歯を2本も抜いたため、生えている歯の土台がなくなり、このままでは歯が3本落ちるリスク大とのこと。えー！ということで歯の矯正が始まりました。

Invisalign (インビザライン)

これはアメリカで流行っているワイヤーのない矯正器具です。プラスチックのマウスピースを2週間ごとに交換し、15ヶ月で直す、という代物です。すごいのは、これを装着しても一見では全然わからないことです。事前に型を取って、コンピュータでシミュレーションして矯正後を見せてもらえます。すでに財政難なのですが、「今しかできない！」と一大決心をして始めました。これ、食事の時は外さなければならないのですが、これが痛いし面倒。新しいのに交換した最初の3日はかなりの憂鬱です。1週間もすると歯が動いて楽になりますが2週間は長い……。早く次に交換したい気になりますが、骨再生の関係上、2週間やらないと骨が付いてこないらしいです。今のところあまり変化ないような感じなので

すが・・・さてどうなることやら。結果は次回に・・・。

Whole Roasted Turkey

サンクス・ギビングといえば、ターキー丸焼き、と相場が決まっているようで、我が家も記念にと、焼いてみました。約5kgの冷凍の七面鳥を\$10で買ってきて、1日かけて解凍、3日タレに漬け込んで、いざ焼いてみたものの火加減が強くて表面がコゲコゲに・・・。味は良かったのですが、やはりターキーの味は癖があってちょっと馴染めませんでした。

ま、記念、ということで・・・。その後、リベンジでチキンを丸焼きにしてみました。チキンの方が小さく扱いやすいし、味も Good でした。写真は黒こげ・・・ターキーです。



Xmas events

去年 2006 年は不慣れな生活に手一杯で地味に過ごしましたが、今年はラボの先輩・赤間さんに連れられて、あちこちで行われているイベントに参加してみました。

Quail Botanical Gardens

車で 20 分くらいのところにある植物園でクリスマス・イルミネーションのイベントがありました。馬車に乗ったり、焼きマシュマロ食ったりしました。



Jingle bell hills

とにかくお祭り好きのアメリカ人、イルミネーションも度を越しています。そんな家々が集まったジングルベル・ヒルズという名所があります。皆、一般人の自宅です。写真では暗くてこの醍醐味を伝えられないのが残念ですがはっきり言って、「スゴすぎ」です。道中

も大渋滞でしたがアメリカンサイズのイルミネーションに大満足でした。連れて行ってくれた赤間さんに大感謝です。



Xmas Party

赤間家と我が家でDinnerをしてみました。我が家はローストビーフに挑戦してみました。アメリカのケーキは殺人的すぎて食えないので日系スーパーからイタリアン・トマトの出来合いケーキを買い、日本の味を堪能しました。やはり日本のケーキは上品です。



Xmas Card

今、我が家は今空前のナルトブームです。ナルトは週間ジャンプで連載中の、ナルトという主人公の少年忍者とサクラちゃん、カカシ隊長、他諸々・・・が繰り広げる忍者の漫画です。ナルトは「～ってばよ、」が口癖です。初めは息子に、と思っていたらすっかり親がハマってしまいました。それを受けての、このクリスマスカードが届きました。パパ的に結構ヒット。やるなあ、ママ・・・。

パパへ
 パパ隊長!
 我々、真音班は、パパ隊長の
 みかげで、チークー、バツマン
 です。ありがとうございます。
 コレからも、楽しく任務をこなして
 いまはよう!
 The coldest month,
 the warmest day...
 Celebrate the miracle.



from 部下 春. 千枝

Dec. 24, 2007

Lobster

年末はロブスターに挑戦しました。Mission Bay の店から約 700g の生ロブスター、2匹を購入しました。生きたまま蒸してみたところ、そのプリプリした身の甘いこと旨いこと。店ではこの値段では食べられません。サンディエゴの海の幸に感謝です。



Pasadena Rose parade

どうやら毎年1月1日の朝8時からロスのパサディナ行われる[ローズ・パレード](#)はアメリカ人で知らない人はいないほど有名なイベントのようです。近くに住んでいるのにぜんぜん知らず、これは行かねばなるまいと朝早起きして行ってみました。サンディエゴから車で2時間。大渋滞かな？とおもいましたがそんなに混んでいる様子もなく余裕でした。



今年は日本から明石北高校がエントリーしていたらしく若々しい元気な演奏を見せてくれました。明石北高校音楽部のHPによると[ローズ・パレード](#)への参加は、オーディションにエントリーをし、アジア&南アメリカ地区の代表として合格しないとイケないようです。またローズ・パレードには制約があり、1回出場すると、以後数年間は出場することができないとのこと。高校時代にこういう経験ができるって、すばらしいなあ、と感心しました。



Birthday & Valentine Day

渡米時は 31 歳だったのに、あっという間に 33 歳になっていました。まだ若い！という声も聞こえてきそうですが、徐々に 1 年が早くなっていく気がします。妻が趣味を兼ねてケーキをこしらえてくれました。33 歳かあ、あっという間に 40 になりそうで怖いです。そしてまたこれが体重増の元凶に・・・、でもうまい、ああ、確実に体重は増えてゆく・・・。



Roll-Un-co Roll Cake

どうも秋田の横手にあるお菓子屋が超リアルな幼虫チョコ(210 円)をつくっている、との情報を Yahoo News で見つけました。すげー、と思って早速クリックしてみると、何とも気持ち悪いお菓子達が・・・これ、奇抜なアイデア商品です。(一応、モザイクにしましたので興味のある方はここをクリック; <http://komatuya-h.jp/> です) 成虫版(カブトムシ)もあるみたいです(1000 円)。Web によると「菓子職人としてのこだわりから、ここまでリアルに作ってしまった」と報じています・・・。なんとすばらしい・・・。




我が地元秋田でがんばっているお菓子屋さんに触発？されてはいませんが、私もこんなので作ってみました。(実際は妻のお菓子作りに巻き込まれて私も作る羽目になったのですが・・・)名づけて、ロールオンコ・ロールケーキ。お食事中の方、すみません。さすがに食べる段階では、食べやすく平たく成形しなおしました(右図)。一応、お味は普通に Good でしたよ・・・。



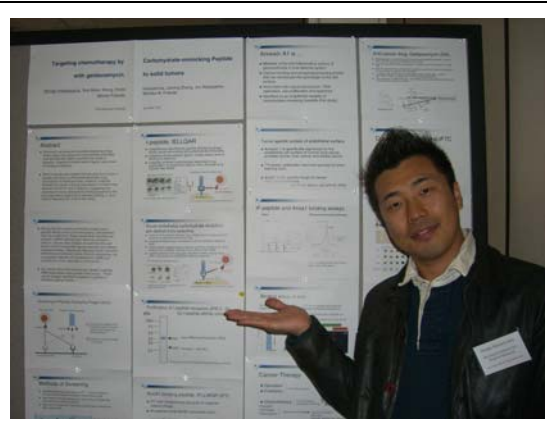
Jury(ジュリー)

どうやら陪審員に選ばれたようです。通知が来たのですが、はじめ Jury(ジュリー)と July(ジュライ)の区別がつかず、7月??と書類とにらめっこしました。本来ならば「アメリカ市民権」を持っている人のみしか Jury になれないのですが、持っていなくてもランダムに送られてきます。なので、質問事項の「あなたはアメリカ市民ですか？」ってところに「NO」をチェックすればおしまいです。だったら送ってくるなよ、と思うのは日本人的なんでしょうね。ランダムに、という事なのでしょうがこれがアメリカ、イカゲンな国です(決して「いい加減」ではありません。イカゲンです。ま、それが良い所でもあり腹立つ所でもあります)。もし市民なら一方的に出廷日を決められて「その時期は仕事で・・・」とは断ることはできない様です。これは「市民としての義務」らしく、これを怠れば罰則とのこと。通知書を返送しなかっただけで5万円位の罰金を取られるとか。オソロシー。



アメリカでは陪審員をしている期間は会社から給料も保証されるし陪審員手当もあり、それなりに保障されているらしいのですが、もし日本でも制度が始まって選ばれたら、どうなるんでしょうね？今の医療事情じゃ絶対無理ですねえ。ニュース見ても暗い話ばかりですし……、良かれと思って始まった研修医制度も、蓋をあけたら研修医にも患者さんにもあまりメリットないような気がするのですが……。日本の医療はどこに行くのでしょうか？

San Diego Glycobiology meeting



今年も去年と同じくシェルター・アイランドにあるホテルで行われました。去年は実験も五里霧中状態&データもなかったのですが、今年はポスターで発表することができました。この結果も論文になるよう、日々実験に精進しております。帰国まで間に合えばいいのですが……。

Mission Bay

あまり天気と景色がよかったのでちょっと寄り道して写真をとってみました。強い日差しと涼しい風が心地よく、ちょっと出歩いただけでまさしく San Diego といった情緒です。どうでもいい事だけど、写真で見るとやっぱり太ったよなあ、俺……トホホ……諦め……。



Coronado

コロナドは San Diego Bay に浮かぶとても景色のいい島です。一瞬でリゾート気分になれる素敵なおとこ。車で30分以内で行けるなんて、なんて素敵なの！ San Diego。3月なのにもう海水浴も可能です(水は冷たいけど、アメリカ人はあまり寒がらないので平気で海に入っていました)。こんな素敵なおとこに留学できた事を本当に感謝です。





Miyoshi 君

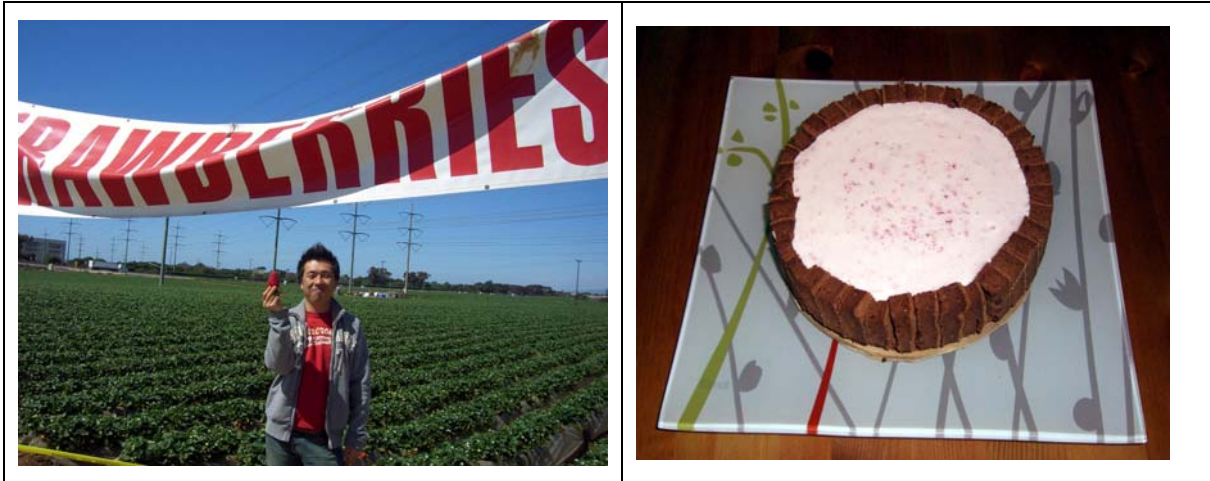
日本から3週間の予定でラボに実験をしに来た Miyoshi 君です。初めての渡米の様で、意外ときつい「時差」と「カルチャーショック」で初めは「日本に帰りたい・・・」と思っていた様ですが 2 週間もするとすっかり慣れ「あつというまでですね、帰るのがもったいないです」と言うに至りました。そう、3週間じゃ足りんのですよ、Miyoshi 君！実験も上手で、すべきことをキチッとこなし 3 週間のアメリカ体験を Enjoy して帰国しました。若くしてこのような経験をする事ができるなんて、なんて羨ましい・・・今後の活躍を期待しておりますよ～。また夏に来て残りの実験&観光をしましょうね。



Strawberry Fields

アメリカのイチゴは、日本のイチゴに比べると香りはいいのですが、味がイマイチ・・・と思っている人はたくさんいるようです。我が家からちょっと北のカールスバッドに Strawberry Fields というイチゴ畑があり、ここのイチゴはちょっとレベルが高い、とのこと。さっそくイチゴ狩りに出かけました。風からもイチゴの香りがプンプンしてとっても素敵なおところでしたが、イチゴ狩りは 4 月からでした(イチゴ狩りの様子は次回に・・・)。今回は買うだけでしたが、新鮮で香りも最高でした。肝心の味はというと、やっぱりちょっと甘みが足りない感じでした。まだ少し早いのかもかもしれません。しかしこのイチゴは香りが素晴らしいのでケ

一キにするとその風味が生きてきます。早速、我が家はイチゴのムースにさせていただきました。しかしでかいなあ、このイチゴ…。イチゴもアメリカンサイズです。

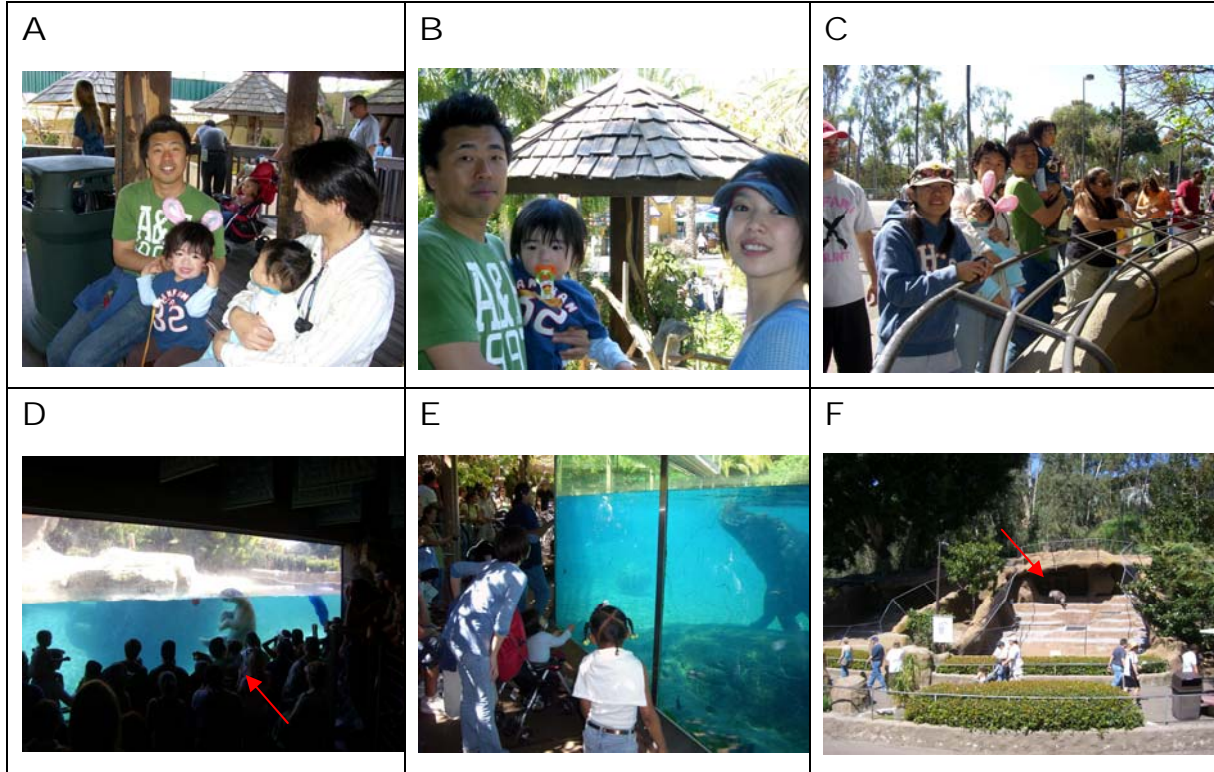


San Diego Zoo

1年半も経ってやっと、世界一といわれる動物園に行ってきました。ダウンタウン近くの広大なバルボアパークの一角にあります。とにかくデカイです。種類も豊富な様ですが逆に多すぎるので、メインの動物だけサラッと見てきました。しかしこの日はすごく混んでいて、大本命のパンダは長い行列…炎天下の中待つガッツもなく、あっさり断念しました。それでも木々の中を散歩できて、いい運動不足解消になりました。動物園の一角には子供用の動物と触れ合えるコーナーもあり、うちのガキはヤギや羊と戯れていましたが、動物好きの妻は「秋田の大森山動物園の方がもっと触れ合える」と文句を言っておりました。ちなみに大森山動物園は2007年8月の日系トレンドイで格付け4位にランクインして地元民をびっくりさせた入場料500円の動物園です。小学校の遠足以来行ってないけど、帰国したら行かなきゃなあ…。ちなみに1位はやっぱり旭日山動物園、2位；上野動物園、3位；多摩動物園でした。大森山動物園すげー！



写真は A, C: 赤間家と、B: コアラと、D: シロクマと、E: カバと、F: 日本カモシカ…(珍しいのか？秋田じゃ街中でも見かけるんですけどねえ…)



Post Card

年が明けてから、実家の母から、こんな絵葉書が届きました。あと少しで孫に逢える、と思ったら待ち遠しくなったみたいです。「春は近い」か、確かにね……。日本のオバアチャンたち、もう少し待ってくださいね。春は近いですよ……。



と、いった感じで、研究は厳しく、それ以外は楽しく、アメリカ生活を送っております。皆さんのサポートに心から感謝しつつ、もう少しがんばりますので、あと半年よろしく願いたします。次でこのレポートも最後です、早いですねえ。ではまた。

2008/03/25 畠山真吾